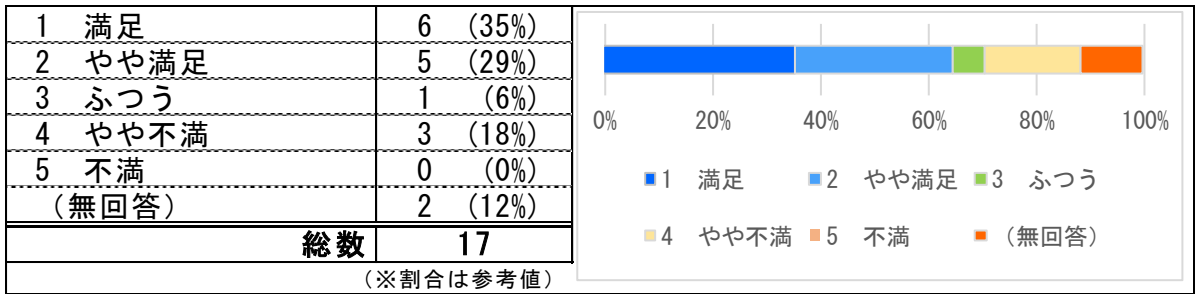
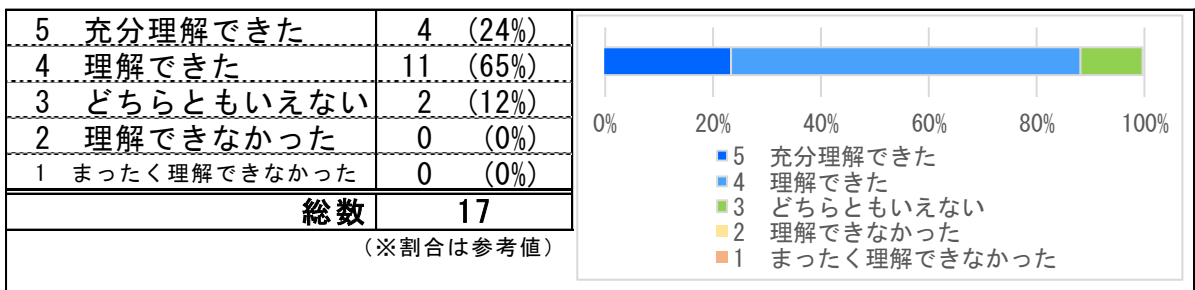


第 2 回 東海村 “自分ごと化” 会議アンケートまとめ（会議参加者）

1 第 2 回「自分ごと化会議」に参加してみても良かったか。



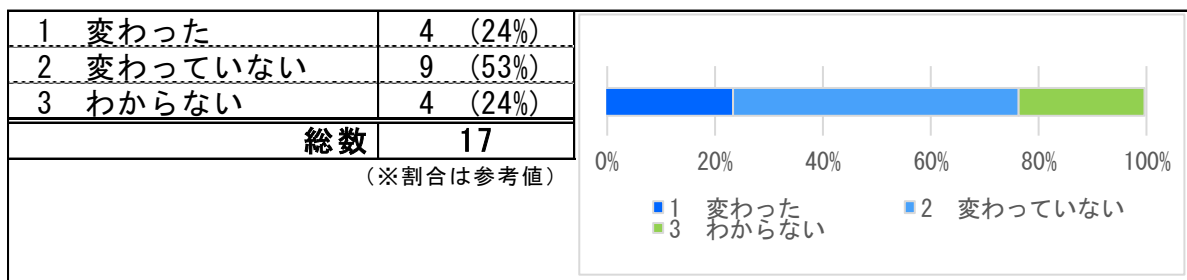
2 ”東海村”の原発の状況について、どの程度理解ができましたか。



2.1 理由や、理解できたこと・できなかったこと

- 事故が怖いのは分かるが、なんでもかんでも「原発 NO」では、困る。
- 交付金についてくわしく知ることができた。
- 廃止へのプロセスが分かった。村の今後を考えるのが重要と再理解
- 資料が見やすかった
- 前回参加していなかったこともあり、自分の考え・意見がついていかなかった。
- 交付金はやはり聞いても良くわからないところがある。
- 本日の内容については分かり易く理解を深められました。
- 自分自身が予備知識がないのでわかりませんが、あえて口にしない部分があったりはしないのかとは思いました。
- 分かりやすい資料でした。ありがとうございました。
- 交付金のしくみ。
- 交付金の額と内容と、コスト面。

3 自分ごと化会議に参加する前と比較して、原子力について意識の変化はありましたか。



3.1 具体的に変わった点

- 新しく原子力について学び直そうと思った。
- ニュースや新聞で原子力問題を見ると意識して見るようになりました。
- 色々なことを考えることで、結論はよくわからなくなってきた。でも再稼働はすべき。
- いろいろな考えを持っている人がいることを改めて知った。

4 本日の話題提供や全体協議、会議全体について感想等がありましたらご記入ください。

4.1 話題提供について

- 顔出して、NHKの取材をして、放送後、意味不明な電話。
- まちづくりと絡めることは良いテーマだと思った。
- 安全性の前にお金の話になったのは何か変。
福島事故の原因があっても良いのでは。東-IIと1Fとで何か違うか等
- 第1回目よりもおもしろくなってきました。
- メリットとデメリットとプラスαで色々知れて、とても良かったです。
- 村のスタンスも聞いて良かったです。
- 本日は、お金、経済、まちづくりにしぼっていましたが、原子力発電所の安全面についても、もっと詳しく聞きたい気がしたので、機会がありましたらお願いします。
- 良かったと思います。
- 原発のリスクは距離に応じて決まる(科学的には)。自治体への交付金というものは、正確にはリスクとつり合っていない。(周辺自治体)
- 参加者の発言の場が少ない様に思う。(私は沢山発言しましたが)
- テーマは、非常に興味のある内容であった。
- 「原子力発電の現状と立地地域の未来を考える」、「東海村の交付金事業とこれからの地域づくり」を説明された先生は、中立的な立場で丁寧に説明されていたのが良かった。

4.2 全体協議について

- 参加者の身元について、一回目の集まりがさも原発賛成者の集まりのように報道されるのにもやもやがある。
- 再稼働に何か必要かを協議したい。
- 原子力関係者の方が多いので、私が知らないような考え方や質問がたくさん出てきてすごいなと思う一方でむずかしいなと思うこともありました。
- 伊藤さんの会議の進行が上手でみなさんができてよかったと思います。
- 色々な意見が聞けて、なるほどと思うことがたくさんありました。
- ランダムに指名されて発言するのは良かったと思います。
- 良かったと思います。
- 時間が足りないと思う。

4.3 その他、会議全体について（次回以降の会議に向けての要望など）

- 投影された画像が見にくい（暗い画像） もう少し明るくしてほしい。
- 議論内でもあったが、個人の情報に対する取り扱いを申し込み時にもっと明記すべきであった。申し込みを躊躇する一因でもあると私も感じた。次回の似たような会議では気をつけてほしい。
- 同上（・再稼働に何か必要かを協議したい。）
- 台本が無い発表が不得意なのでとても緊張したのですが、相づち等嬉しかったです。
- 14市町村の避難計画の策定の進捗状況を知りたい。
- 数十年後の村のあるべき姿などの検討実績があれば知りたい。
- 今一度、全体のロードマップを知りたい。
- 会議時間は、3時間以内でお願いします。